

氏名	南雲 浩隆	部署	作業療法学科	職名	准教授
研究分野	神経難病のリハビリテーション、神経難病における福祉用具・機器に関する研究				
学位	博士(保健医療学)				
学歴	07年国際医療福祉大学大学院保健医療学研究科修士課程、10年国際医療福祉大学大学院保健医療学研究科博士課程				
経歴	13年帝京平成大学地域医療学部教授、15年埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授				
所属学会(役職)	日本作業療法士協会、日本高次脳機能障害学会、日本難病看護学会、日本温泉物理気候医学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会				

【2017年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	多発性硬化症・視神経脊髄炎診療ガイドライン2017	共著	医学書院;P.330	南雲浩隆	2017.6
2	スーパーハンズフリーの潮流	単著	埼玉作業療法研究, 16, 1-2	南雲浩隆	2017.6
3	健康かみしばいのご紹介	共著	学術研究出版, P.43	松尾彰久, 南雲浩隆, 押野修司, 小池祐士, 久保田富夫	2018.3
4	iOS健康アプリ対応 健康寿命を延ばす18の習慣(学生版)	共著	学術研究出版, P.60	南雲浩隆, 松尾彰久, 押野修司, 小池祐士, 久保田富夫	2018.3
(2) 論文					
1	該当なし				
2					
3					
(3) 学会発表					
1	癌・難病患者の失われる声を救う	共著	第54回日本リハビリテーション医学会学術集会、岡山	○日野 創、本間武蔵、南雲浩隆	2017.6
2					
3					
4					
(4) その他					
1	空間健康学Ⅱ	共著	iOSアプリの試作	南雲浩隆, 松尾彰久, 押野修司, 小池祐士, 久保田富夫	2018.3
2					
3					
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	該当なし				
2					
3					
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	身体機能作業療法評価学	2017.4~2018.8	身体機能分野の作業療法における臨床評価の実際について、課題・目標を含めた総合的な講義を行った。		
2	身体機能作業療法評価学実習	2017.10~2018.2	後期の臨地実習Ⅰ-1に向け、身体機能における作業療法評価について基礎・実践的な手技を中心に授業を行った。		
3					
(2) 演習					
1	該当なし				

2			
3			
(3) 実習			
1	IPW実習	2017. 10	ファシリテーターとして、特別養護老人ホームにおける4日間の実習指導を行い、期待した学習効果が得られた。
2	臨地実習 I-1	2018.2~2018.3	外部実習施設(病院)の協力を得て、2年次生を対象に、3週間の臨地実習指導を行った。その結果、期待した教育効果を上げることができた。
3			
(4) 論文指導			
1	卒業研究ゼミナール	2017.6~2017.12	卒業研究における論文指導を、4年生4名、3年次3名に対して行った。
2			
3			
(5) その他			
1	該当なし		
2			
3			
4. 社会貢献活動			
(1) 講演会、研修会等の講師			
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ
1	平成29年度 在宅難病患者訪問看護師等養成研修(座学研修Ⅱ)	東京都医学総合研究所	コミュニケーション障害のアセスメントと支援
2			
3			
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	一般社団法人 埼玉県作業療法士会	機関誌編集部 部長	
2	埼玉県立大学保健医療福祉科学学会	編集委員会 委員	
3			
(3) ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
2			
3			
5. 学内運営(委員会委員)			
1	入試実施部会 委員		
2	保健委員会 委員		
3	ハラスメント等防止対策委員会 委員		
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
	該当なし		